



ぐるべー

- 小平第四小学校
児童数:506名(19学級)
- 小平第十小学校
児童数:535名(17学級)
- 小平第十五小学校
児童数:392名(15学級)
- 小平第四中学校
生徒数:473名(14学級)
(平成24年5月1日現在)

- 小平第一小学校
児童数:503名(19学級)
- 小平第十二小学校
児童数:380名(15学級)
- 上宿小学校
児童数:373名(13学級)
- 小平第五中学校
生徒数:509名(16学級)
(平成24年5月1日現在)

果、漢字、表現力、分数、割合に関する指導について研究していくことになりました。

●「生活の基盤は食事から」という考えのもと、食育指導を充実させています。「野菜」や「魚」などをテーマにした授業の内容を情報共有しています。

●東京学芸大学と連携して、児童・生徒の「豊かな社会性」についての現状を把握するため、アンケートの実施に向けた準備をしています。



〈教員の情報交換〉

●その他の主な取組

●「生活の基盤は食事から」という考えのもと、食育指導を充実させています。「野菜」や「魚」などをテーマにした授業の内容を情報共有しています。

教員の交流

小平第四中学校区では、若手の教員が互いの運動会を訪れ、用具の出し入れなどを手伝っています。他校の教員の動きを参考にしたり、子どもたちの様子を知らぬよい機会となっています。

小平四中の運動部紹介



小平第四中学校区の取組

小学生に向けた「部活動紹介」

小学校6年生に小平四中の部活動を知ってもらうため、冊子を作成しています。トレーニング方法に関するアドバイスなど、四中生から小学生へのメッセージも掲載しています。

はじまりました

こだいらの小・中連携

〈第1回〉小平第四中学校区
小平第五中学校区

今年度から市内のすべての小・中学校で「小・中連携」の取組を開始しています。全校共通で取り組むプログラムのほか、中学校区ごとにどのようなことが行われているか、その一部をご紹介します。

●その他の主な取組

●キャリア教育の取組として「児童会・生徒会サミット」(交流会)を計画しています。

●中学校入学までに習得してほしい内容について話し合った結果、漢字、表現力、分数、割合に関する指導について研究していくことになりました。



〈小・中連携「健全育成」の取組のひとつ
あいさつ運動(十二小)の様子〉

〈活用方法〉
・中学校での指導・支援に生かすために教員が情報を共有します。

・子どもが学習や人とかわる際の「得意なこと」「好きな活動」「必要な配慮」などについて、保護者、小学校(担任・養護教諭)が把握している情報を記載します。

〈記載内容〉
子どもが学習や人とかわる際の「得意なこと」「好きな活動」「必要な配慮」などについて、保護者、小学校(担任・養護教諭)が把握している情報を記載します。

小平第五中学校区の取組

「進学支援シート」の活用

小平第五中学校区では、小学校と中学校の指導・支援をつなぐために「進学支援シート」を作成し、小学校の保護者会・個人面談で6年生の全家庭にお知らせしました。

いきいきと楽しく中学校生活をおくるために

小平五中進学支援シート

卒業を間近に控え、6年生は、中学校への期待や希望を膨らませていることと思います。一方で、学習や生活の仕方、周囲の人間関係が変わることに不安もあるかもしれません。

一人一人のお子さんが、いきいきと楽しく中学校生活を送ることができるよう、お子さんに必要と思われる支援や配慮について、みんなで一緒に考えていきましょう。

中学校への進学を控え、家庭で今まで大切にできたことや、中学校に引き継ぎたいことがあれば教えてください。

全中学校に 冷暖房機器を設置

今年の夏休み、適正な学習環境整備のため、待望の冷暖房機器が、中学校全校に設置されました。普通教室をはじめ、理科室、家庭科室などの特別教室にも設置されています。

小学校については、今年の11月頃から一部の学校で設置工事を開始し、平成25年の9月までに全校への設置が完了するよう、準備を進めています。(今後の設置予定を参照)

なお、機器の使用についての基準を設け、健康面・環境面などに配慮しながら、教育環境の充実を図っていきます。

- 〈今後の設置予定〉
- ▽平成24年度設置
一、五小、七小、十小、十一小、十四小、十五小、花小金井小、鈴木小、学園東小
 - ▽平成25年度設置
二小、三小、四小、六小、八小、九小、十二小、十三小、上宿小
- 〈教育庶務課〉



教育功労者表彰

教育委員会では、市の教育・文化発展に貢献された個人・団体を表彰しています。6月21日(木)に、市役所で表彰式が行われ、次の方々に表彰状及び感謝状が授与されました。(敬称略)

〔表彰状〕
▽小川町二丁目土地画整理事業に係る旧通学路用地提供地権者
小野智、荒井美佐子、中里英子、竹内繁義、河久保芳子、

清水一郎、飯田司郎、師岡喜重、竹内義雄、飯田幸一、大内智恵子、宮崎弘子、宮下軍次、武蔵野美術大学、小川寺

〔感謝状〕

▽退職者
吉本裕子(鈴木小校長)、小松信也(前一中校長)、清水公明(二中校長)、篠原泰子(前公民館運営審議会委員)、内野一男、山後マリ子、滝島真一、矢崎雅子(前青少年委員)、藤野春吉、藤田淳(前スポーツ推進委員)、安原由希子(前教育相談員)、一木和子、佐藤雅子、白井光穂、前田素子(前学校薬剤師)、森田多喜子、川里利雄、島田進、五十嵐了、鈴木長一、野崎耕一、遠藤敦子、淵上安江、石田恵美、小島俊一、渡辺由紀枝、井戸雅子(前学校経営協力者)

〈教育庶務課〉

市制施行50周年記念事業

「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」



この夏、全国各地で開催された「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が8月31日(金)に中央公園グラウンドで行われました。当日は、早朝にもかかわらず、2,800人も参加者が訪れ、元気で力強い体操で、市制施行50周年を盛り上げました。この模様は、全国に生放送されました。

体操会終了後には、参加した子どもたちが「ゆりーと」と一緒に「ゆりーとダンス」を披露し、来年開催する「スポーツ祭東京2013」をPRしてくれました。(体育課)

お詫び

7月末に、市立中学校の教員が女子中学生に対する脅迫容疑で逮捕され、その後起訴されました。2年連続して市立中学校教員が逮捕された事実について、教育委員会といたしましても、重く受け止めております。

子どもたち及び保護者、市民の皆様には、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

今後は、当該教員が勤務する中学校をはじめとして、市内のすべての小・中学校の子どもたちへの心のケアを最優先に、学校や関係機関とも連携して取り組んでまいります。

あわせて、早期に学校の信頼回復を図り、再発防止に向けて、教職員一人一人が服務の厳正について一層自覚を高めるよう、適切な指導・助言を行ってまいります。